

リム先生クラス

支える。帰国子女を。一生懸命に。

2020年8月号

www.limsenseiclass.com
info@limsenseiclass.com

8月授業予約状態(7/23の時点で)

現在来月の授業予約は下記の通りです。授業の時間は下記と少しずれる可能性もございます。時間の確保ができるように、お申込みをお早めをお願い申し上げます。

①: 0930~1100 ②: 1200~1330 ③: 1430~1600
④: 1730~1900 ⑤: 1930~2100 × 予約できない

8月

	①	②	③	④	⑤
1 土			Redhill	Redhill	
2 日				River Valley	
3 月	Novena			<SkypeA>	
4 火				×	×
5 水			Katong	Katong	×
6 木		×	<SkypeW>		
7 金					<SkypeT>
8 土	×	×	Redhill	Redhill	
9 日				×	×
10 月	Novena			<SkypeA>	
11 火				Somerset	
12 水			Katong	Katong	×
13 木			<SkypeW>	×	×
14 金	×			×	×
15 土			Redhill	Redhill	
16 日			Somerset	River Valley	
17 月			<SkypeA>	Novena	<SkypeT>
18 火				Somerset	Marina Bay
19 水			Katong	Katong	×
20 木			<SkypeW>	×	×
21 金				×	×
22 土			Redhill	Redhill	
23 日					
24 月			<SkypeA>	Novena	<SkypeT>
25 火				Somerset	Marina Bay
26 水			Katong	Katong	×
27 木			<SkypeW>	×	×
28 金				×	×
29 土			Redhill	Redhill	
30 日			Somerset	River Valley	
31 月				Novena	<SkypeT>

ごあいさつ

平素より大変お世話になっております。

今月の半ばから在籍の子どものため、図書コーナーを設置致しました。ここ数年の帰国生は読書があまりしないようなので、もつともつと英語の本を読んでほしいです。是非本をたくさん借りて読んでください。

そして、自分の英語の教え方がよりよくなるために、来月からシンガポール南洋理工大学での国立教育研究所で、大学院のパートタイムコースを受け始めます。英語教育修士を習得するまで、約二年かかる予定です。

引き継ぎ、皆様とご家族のご健康をお祈り申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

リム・シーウエイ



↑リムが育っている蘭です。

ライティングに高得点を取れない！ 何をすればいい？

<リム先生クラス 2019 年 8 月号で掲載した記事をもとにします。>



英検のライティングや中学校入学試験の英語エッセイを困っている子どもが毎年いらっしゃっています。

英作文は、自分で自習するより専門の先生に見てもらった方がいいと思います。

今回の生徒コーナーで、いい英作文を書くコツをいくつか教えます。

英検 2 級ライティング

英検 2 級のライティングには、決まっている形式があります。イントロで自分の立場を書きます。そして、二つの理由を述べます。最後に、自分の立場をもう一度言っつけてしめます。

つまり、英検 2 級で最も重要な部分は理由を述べるところです。2 つの理由を 2 つの文章ずつで簡単に説明できれば、問題がありません。

それができるコツは、基本的な文法を使って、「主語 + 動詞 + 目的語」という文の作り方に意識をしながら書くことです。

英検準 1 級ライティング

英検準 1 級のライティングは、2 級より文字数が多いです。その長さに届くように苦戦している方がいるでしょう。

それができるコツは、トピックセンタンスを書けることです。それは、その段落で説明したいアイデアのまとめの文です。

トピックセンタンスを書くのは、最初難しいけど、たくさん練習すれば慣れられるものです。上手に書くことができれば、段落の意味がとても分かりやすくなり、ライティングの得点も高くなります。

それぞれの段落で、トピックセンタンスを書いてから、サポートセンタンスを書きます。それは、例など例えて詳しく説明する文です。

入試フィクションエッセイ

フィクションということは、現実に行えないことを中心になることです。それは、物語に限りません。意見を求めるタイプのエッセイもありえます。

入試ノンフィクションエッセイ

ノンフィクションということは、現実に行えることを中心になることです。それは、自分の経験や立場、意見を求めるタイプのエッセイになります。

フィクションかノンフィクションか限らず、ストーリーを書くタイプと立場を立てるタイプを書くタイプがあります。

ストーリーを書くタイプ

ストーリーを書くタイプのエッセイは、頌栄女子学院中学校や広尾学園中学校などの入学試験にあります。

そういうエッセイが上手にできるには、場所や物、天気、感情に豊かな表現が必要です。そして、あり得るけど予想していないイベントを組み合わせるスキルも必要です。そのスキルを養成するため、そして想像力を高めるため、たくさんの読書がおすすめです。

立場を立てるタイプ

立場を立てるタイプのエッセイは、頌栄女子学院中学校や、渋谷教育学園渋谷中学校、渋谷教育学園幕張中学校、公文国際中学校などたくさんの学校の入学試験にあります。

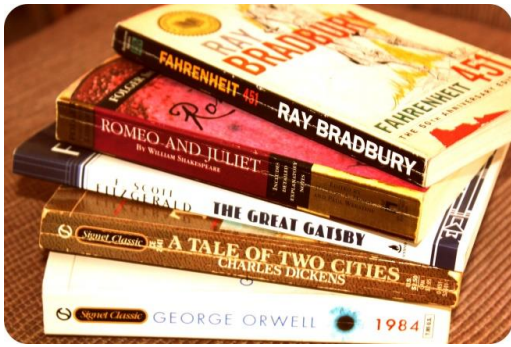
入試のエッセイの要求は英検のライティングのと違うのを忘れないでください。立場を立ててから、理由を書く時、本当の例を使って説明できれば得点が高くなります。

そういう知識を持つように、ニュースを習慣的に聞いたり読んだりした方がいいです。そして、過去の課題もたくさん練習した方がいいと思います。

「学問に王道なし」の名言の通り、英検にも受験にも勉強の近道がありません。少しずつの努力を重ねて行く方法しかありません。

皆さんそれぞれの目標と一緒に頑張りましょう！

読書を始める方に、 どんな本がおすすめでしょうか？



はじめて英語の本を読もうとする方にとって、適切な本を選ぶことは大きなチャレンジだと思います。シンガポールの本屋や紀伊国屋で売っている本はそんなに安くはないので、一旦買った子どもたちが嫌がったら結構勿体ないから、真剣に考えないといけませんね。

ここで少しおすすめの本や作者を紹介致します。

Enid Blyton

イーニッド・ブライトンはイギリスの作者で、1930年代から6億冊以上の本を売っていました。ファンタジーやミステリーなどいろいろなジャンルの本があり、難しい言葉があまり使わずにショートストーリーを伝えますので、英語読書の初心者にとって適切だと思います。日本人学校生やインターナショナルスクールに入ったばかりの方におすすめです。

Roald Dahl

英語の本と言えば、不可欠な作者はロアルド・ダールです。イギリスで生まれたダールは2億5千万冊の本を売っていました。フィクションの話だけではなく、自分自身の人生を子ども向きに書いた本もあります。ダールの本の中で、初心者向きの簡単な本もありますし、中級の方向きの本もあります。

Classics

クラシックスは長い時間でいろいろな作者と教育者に認められている模範的な小説です。それらの話しは有名だし、試験の長文読解で出典する可能性も高いです。インター校生におすすめです。

Reading by Genre

インター校に2年以上通っている方はたくさんの方が読めると思います。それで、自分が好きなジャンルを選べばいいです。各ジャンルで有名な作者のリストはこちらです。

- ミステリー
Arthur Conan Doyle
Agatha Christie
- スリラー
Dan Brown
James Patterson
- ファンタジー
C. S. Lewis
Christopher Paolini
- モチベーション
Chicken Soup (タイトル)

Reading Stories You Know

もう一つのタイプの本をおすすめします。それは、すでに知っているお話の英語バージョンです。例えば、見たことがある映画の本や、日本の話ですが英訳された本などです。自分が好きなお話なら、読むことがそんなに辛くなく、進めますから。

Reading Non-Fiction

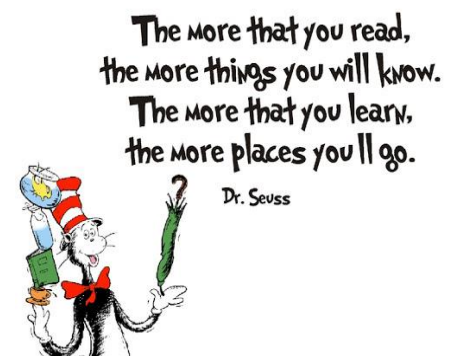
英語が上手な方は自分好きな分野のノンフィクション参考書を読んだらいかがでしょうか？

数学に興味がある人は、数学の論理を分析する本を読むのが楽しいでしょう。同じように、編み物を作るような手芸に興味がある人は、それについての英語の本を読んでも辛くはないと思います。

* * *

本を買って読むより、図書館へ行って借りるのはいいかもしれません。時々本がきれいな状態ではありませんが、買うよりたくさん本を読むことができます。

シンガポールで最も大きな図書館は Bras Basah 駅の近くにある国立図書館 (National Library) です。もしそちらへ行く時間がなかったら、リム先生クラスの図書コーナーで本を読んでみたらいかがでしょうか？ 皆さん、一緒に楽しく読書しましょう！



Discover the magic of reading!

図書コーナー ご利用の説明

- 本を借りられる方は在籍の方のみになります。
- 休学中の方や、体験中の方、シンガポールに住んでいない方が借りられませんので、ご了承ください。
- 毎回1冊で、2週間まで借りることができます。
- もし読めきれなければ、2週間延長ができます。延長は2回までです。
- 本のページを折れないように、汚れないようにお願い致します。
- 本を借りたい時に、メールで教えていただければ、次回の授業の時持って行きます。
- 図書コーナーの貸出状態は、<https://tinyurl.com/risec-library>でご覧いただけます。
- このサービスは無料で提供致します。

✉ info@limsenseiclass.com
🌐 www.limsenseiclass.com

